



けやきっこだより

都城市立
梅北小学校
令和7年10月10日

通知票について

通知票についてはお伝えしてきましたが、今年度から10月と3月の2回となりました。4月から9月までを「前期」、10月から3月までを「後期」としています。

10月1日(水)の全校集会(オンライン)で、全校児童に向けて「通知票」についてのお話をしました。子どもたちに向けてお話しした内容についてこのお便りでもお伝えしておきます。

—以下お話しした内容です—

通知票というのは、みなさんの4月から9月までの頑張りと成長がギュッと詰まった、大切な記録です。決して、みなさんの価値を決めるものではありません。みなさんが「どんなことに一生懸命取り組んだか」「どんなところが伸びたか」、そして「これからどんなことに挑戦してほしいか」を、先生たちが心を込めて書き記したお手紙のようなものです。

通知票の数字(すうじ)や記号(きごう)について

- すすんで手をあげてはっぴょうしたこと
- むずかしい問題(もんだい)にねばりづよくとりくんだこと
- 友だちと力をあわせてはなし合いをしたこと
- 体育(たいいく)で新しいことにチャレンジし続けたこと
- 宿題(しゅくだい)などをちゃんと出し続けたこと
などなど



通知票には、算数や国語といった教科ごとに、色々な数字や記号がついていますね。これらの「評価」は、テストの点数だけを見てつけられているのではありません。(上図)

だから、もし自分の点数や記号を見て、「ああ、だめだった…」とがっかりする必要は、全くありません。通知票を受け取ったら、ぜひこの3つのことを大切にしてください。(下図)

①「よくできました！」を見つけよう

キラキラの自分を褒めてあげましょう。その「頑張り方」は、きっとこれからも生かせるみなさんの得意技です。自信を持ってください。

②「これから頑張ろう！」を見つけよう

「できていない」ということではなく、「ここを意識したら、もっともっと伸びるよ！」という、みなさんへの成長へのヒントです。苦手なことや難しいことから目をそらさずに、「よし、次はこれを目標にしてみよう」と目標を立てることが、みなさんをさらに大きく成長させてくれます。

③「先生からのメッセージ」をしっかり読もう

そこには、あなたの個性や素敵なところ、そして、先生がみんなに寄せる温かい想いがたくさん詰まっています。このメッセージは、通知票の中で一番宝物にしてほしい部分です。

これからの自分へ

通知票は、あなたのこれまでの記録であると同時に、あなたの「未来」を照らす地図でもあります。うまくいったこと、悔しかったこと、全部ひっくり返して、みなさんがこの数か月で経験した全てが、あなたの力になっています。(右図)

この通知票を、お家人と一緒にじっくり見て、たくさんの話をしてください。そして、「次はどんな自分になりたいか」を考え、新しい目標を持って進んでいきましょう。

先生たちは、これからも、一生懸命がんばってメキメキ力を付けていくみなさんを全力で応援していきます！

大切にしてほしいこと ★3つ★



- ①「よくできました！」をつけよう！
- ②「これからがんばろう！」をつけよう！
- ③「先生からのメッセージ」をしっかり読もう！

通知票は

あなたのこれまでの記録(きろく)

「未来(みらい)」を照らす地図(ちず)



あたらしい目標(もくひょう)をもってください！

メキメキちからをつけていくみなさんを全力で応援(おうえん)していきます！